

ダイワ・セレクト日本

運用報告書(全体版)

第28期

(決算日 2021年4月15日)

(作成対象期間 2020年10月16日～2021年4月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 商品分類 | 追加型投信／国内／株式 |
| 信託期間 | 約15年間（2007年4月17日～2022年4月15日） |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 |
| 主要投資対象 | わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） |
| 株式組入制限 | 無制限 |
| 分配方針 | 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。 |

最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | | | T O P I X | | 株 式 組入比率 | 株 式 先物比率 | 純資産 総 額 |
|-------------------|---------|------------|------------|-----------|------------|-------------|-------------|------------|
| | (分配落) | 税込み 分配金 | 期 中 騰落率 | (参考指数) | 期 中 騰落率 | | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 24期末(2019年4月15日) | 12,137 | 0 | △ 3.7 | 1,627.93 | △ 2.8 | 94.3 | — | 2,459 |
| 25期末(2019年10月15日) | 12,509 | 0 | 3.1 | 1,620.20 | △ 0.5 | 97.1 | — | 2,329 |
| 26期末(2020年4月15日) | 12,128 | 0 | △ 3.0 | 1,434.07 | △ 11.5 | 92.9 | — | 2,088 |
| 27期末(2020年10月15日) | 18,222 | 850 | 57.3 | 1,631.79 | 13.8 | 98.0 | — | 2,879 |
| 28期末(2021年4月15日) | 17,857 | 1,900 | 8.4 | 1,959.13 | 20.1 | 97.7 | — | 2,534 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

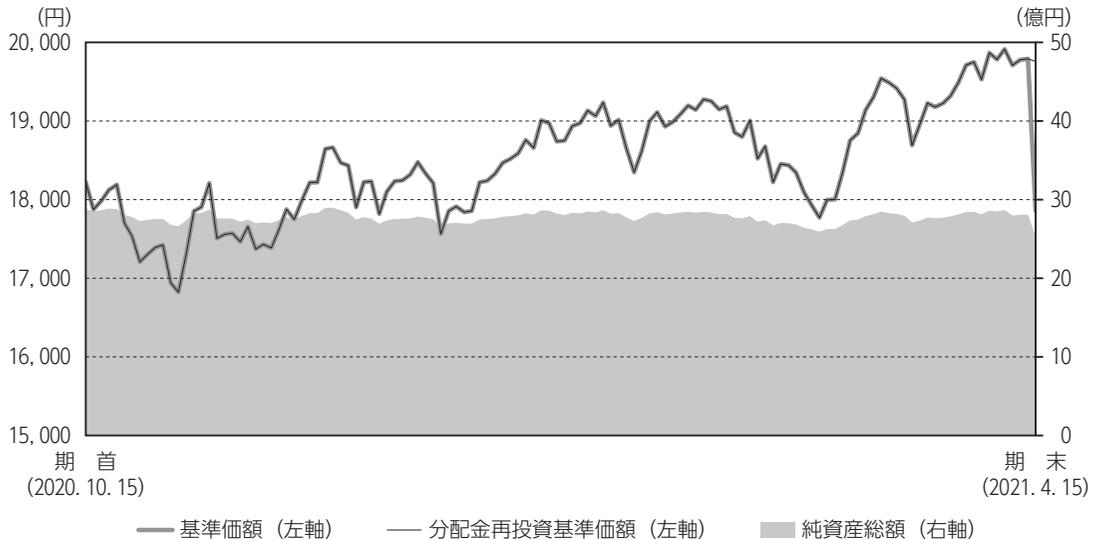
(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：18,222円

期末：17,857円（分配金1,900円）

騰落率：8.4%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

国内株式市況が上昇したことから、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | T O P I X | | 株 式 組入比率 | 株 式 先物比率 |
|------------------|---------|-------|-----------|-------|-------------|-------------|
| | 円 | 騰 落 率 | (参考指数) | 騰 落 率 | | |
| (期首)2020年10月15日 | 18,222 | — | 1,631.79 | — | 98.0 | — |
| 10月末 | 16,938 | △ 7.0 | 1,579.33 | △ 3.2 | 95.7 | — |
| 11月末 | 18,220 | △ 0.0 | 1,754.92 | 7.5 | 94.7 | — |
| 12月末 | 18,240 | 0.1 | 1,804.68 | 10.6 | 95.0 | — |
| 2021年 1 月末 | 18,349 | 0.7 | 1,808.78 | 10.8 | 93.8 | — |
| 2 月末 | 18,223 | 0.0 | 1,864.49 | 14.3 | 94.6 | — |
| 3 月末 | 19,320 | 6.0 | 1,954.00 | 19.7 | 96.8 | — |
| (期末)2021年 4 月15日 | 19,757 | 8.4 | 1,959.13 | 20.1 | 97.7 | — |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020. 10. 16 ~ 2021. 4. 15)

国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、欧州における新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、上値が重く推移しました。しかし2020年11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって不確実性が後退したことや、欧米において複数の新型コロナウイルスのワクチンが承認されて接種が始まったことなどから株価は上昇しました。2021年1月には、米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まったことなどが好感されて株価は上昇しました。その後2月後半に、米国における金利上昇への懸念で株価が弱含む局面があったものの、3月には米国の追加経済対策などにより同国の景気回復期待が高まったことが好感され、株価は強含みで推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

米国大統領選挙の行方や米中関係など不透明感が強い状況にあります。菅内閣発足以降も金融・経済政策に大きな変化がないことや、新型コロナウイルスの影響下にあっても経済の回復傾向が続いていること、引き続き超緩和的な金融環境にあることなどから、良好な需給環境や堅調な相場展開の継続を想定しております。

ただし、米国大統領選挙の結果次第では相場の大きな変動が想定されることや、一部の銘柄が大幅に上昇し過熱感が見られることなどから、需給動向を注視し大幅に上昇した銘柄を売却し、今後業績の回復が期待され株価に出遅れ感のある銘柄を買い付けるなど、銘柄入れ替えを行っていく方針です。

このような環境の中、有望な銘柄を発掘しパフォーマンスの改善に努めてまいります。具体的には、菅内閣の発足により恩恵を受ける行政のデジタル化、地方活性化、少子化対策関連銘柄や、5G（第5世代移動通信システム）をはじめとしたインフラ（社会基盤）投資関連銘柄、健康意識の高まりにより恩恵を受けるヘルスケア関連やアウトドア関連銘柄などに着目してまいります。

それ以外では、新型コロナウイルスの影響により株価が大幅に下落し割安となった銘柄で今後の業績回復が期待される銘柄や、独自の製品・サービス等により中長期での成長が期待される銘柄、親子上場解消の動きから被買収企業となりそうな銘柄、自己株式の取得や増配など株主還元強化が期待される銘柄などにも着目し、銘柄選定を行ってまいります。

ポートフォリオについて

(2020. 10. 16 ~ 2021. 4. 15)

株式組入比率は、90%程度以上を維持しました。

業種構成は、化学や医薬品などの比率を引き上げる一方、電気機器や情報・通信業などの比率を引き下げました。

個別銘柄では、業績の拡大が期待できるセルソースなどを買付けました。一方で、株価が上昇した太陽誘電などを売却しました。

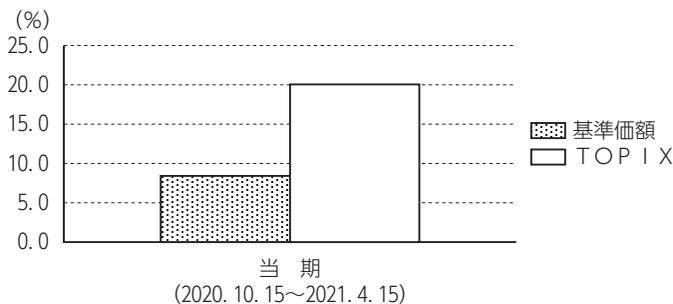
ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当ファンドは、参考指数としてTOPIXを用いています。当作成期における参考指数の騰落率は20.1%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は8.4%となりました。

個別銘柄では、ティーケーピーやマクアケなどがマイナス要因になりましたが、セルソースやフェローテックHLDGSなどはプラス要因となりました。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

| 項 目 | 当 期 | |
|-------------------|----------------------------|--------------|
| | 2020年10月16日 ～2021年4月15日 | |
| 当期分配金（税込み） | (円) | 1,900 |
| 対基準価額比率 | (%) | 9.62 |
| 当期の収益 | (円) | 1,532 |
| 当期の収益以外 | (円) | 367 |
| 翌期繰越分配対象額 | (円) | 8,029 |

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

| 項 目 | 当 期 | |
|-----------------------------|-----|----------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | ✓ | 111.55円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | ✓ | 1,420.55 |
| (c) 収益調整金 | | 310.79 |
| (d) 分配準備積立金 | ✓ | 8,086.95 |
| (e) 当期分配対象額 (a + b + c + d) | | 9,929.85 |
| (f) 分配金 | | 1,900.00 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e - f) | | 8,029.85 |

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

国内では再び新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される状況ですが、グローバルでは、ワクチンの効果が顕在化しつつあること、米国での巨額の財政政策のメリットが期待されること、先進国の中央銀行が緩和的な政策の継続について言及していることなどから、企業業績の回復傾向は継続し、総じて堅調な相場展開が継続するものと想定しております。米国の長期金利の急速な上昇の影響が懸念されますが、金利の絶対水準はそれほど高い状況ではないことから影響は限定的と想定しております。

このような環境の中、株価が上昇した銘柄や業績の伸びの鈍化が想定される銘柄を売却し、今後の業績回復が期待される銘柄や株価に出遅れ感のある銘柄を買い付けるなど銘柄の入れ替えを行い、パフォーマンスの改善に努めてまいります。具体的には、菅内閣の政策により恩恵を受ける脱炭素関連銘柄や行政のデジタル化によって恩恵を受ける銘柄、5G（第5世代移動通信システム）をはじめとしたインフラ（社会基盤）投資関連銘柄、健康意識の高まりにより恩恵を受ける銘柄やESG（環境・社会・ガバナンス）に対する意識の高まりにより恩恵を享受する銘柄などに着目してまいります。

それ以外では、新型コロナウイルスの影響によって株価が大幅に下落し割安となった銘柄のうち今後の業績回復が期待される銘柄や、独自の製品・サービス等により中長期での成長が期待される銘柄、親子上場解消の動きから被買収企業となりそうな銘柄、自己株式の取得や増配など株主還元強化が期待される銘柄などにも着目し銘柄選定を行ってまいります。

1万口当りの費用の明細

| 項 目 | 当 期 (2020. 10. 16～2021. 4. 15) | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|-----------------------------------|----------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| 信 託 報 酬 | 154円 | 0. 834% | 信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は18, 489円です。 |
| (投 信 会 社) | (75) | (0. 403) | 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価 |
| (販 売 会 社) | (75) | (0. 403) | 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (5) | (0. 027) | 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| 売 買 委 託 手 数 料 | 73 | 0. 393 | 売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式) | (73) | (0. 393) | |
| 有 価 証 券 取 引 税 | — | — | 有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| そ の 他 費 用 | 1 | 0. 003 | その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (1) | (0. 003) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (0) | (0. 000) | 信託事務の処理等に関するその他の費用 |
| 合 計 | 227 | 1. 229 | |

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

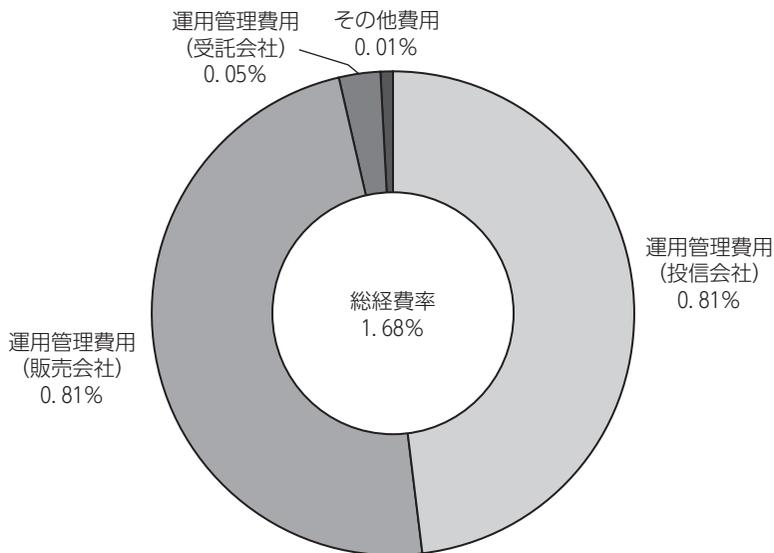
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
株 式

(2020年10月16日から2021年4月15日まで)

| | 買 付 | | 売 付 | |
|----|-----------------|------------------|---------|-----------|
| | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| | 千株 | 千円 | 千株 | 千円 |
| 国内 | 1,697.6 (29) | 3,702,846 (一) | 1,972.9 | 4,279,114 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年10月16日から2021年4月15日まで)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 7,981,961千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 2,606,846千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 3.06 |

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2020年10月16日から2021年4月15日まで)

| 銘 柄 | 当 期 買 付 | | | 当 期 売 付 | | | |
|-------------|---------|--------|-------|----------------|------|---------|--------|
| | 株 数 | 金 額 | 平均単価 | 銘 柄 | 株 数 | 金 額 | 平均単価 |
| | 千株 | 千円 | 円 | | 千株 | 千円 | 円 |
| BEENOS | 38.7 | 99,081 | 2,560 | マクアケ | 14.4 | 125,472 | 8,713 |
| ディーケーピー | 31.1 | 98,882 | 3,179 | アンリツ | 45.6 | 113,164 | 2,481 |
| ニューラルポケット | 15.3 | 97,335 | 6,361 | GMOグローバルサイン HD | 11.9 | 112,089 | 9,419 |
| オイシックス・ラ・大地 | 27.8 | 93,727 | 3,371 | 太陽誘電 | 16.8 | 88,687 | 5,279 |
| マクアケ | 10.3 | 90,617 | 8,797 | 出前館 | 27.2 | 87,815 | 3,228 |
| セルソース | 8.7 | 86,398 | 9,930 | TDK | 5.4 | 85,694 | 15,869 |
| フルヤ金属 | 12.5 | 84,033 | 6,722 | Jストリーム | 15.8 | 82,592 | 5,227 |
| アンリツ | 32.6 | 81,197 | 2,490 | ダイワボウHD | 9.4 | 79,565 | 8,464 |
| ブイキューブ | 28 | 79,574 | 2,841 | アドバンテス | 9.2 | 77,833 | 8,460 |
| 日揮ホールディングス | 69 | 77,260 | 1,119 | メルカリ | 16.4 | 75,881 | 4,626 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当作成期中の利害関係人との取引状況

(2020年10月16日から2021年4月15日まで)

| 区分 | 当 期 | | | | | |
|---------|-----------|------------------------|------|-----------|------------------------|------|
| | 買付額等 A | うち利害 関係人との 取引状況B | B/A | 売付額等 C | うち利害 関係人との 取引状況D | D/C |
| | 百万円 | 百万円 | % | 百万円 | 百万円 | % |
| 株式 | 3,702 | 1,036 | 28.0 | 4,279 | 1,317 | 30.8 |
| コール・ローン | 15,241 | — | — | — | — | — |

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって
発行される有価証券

(2020年10月16日から2021年4月15日まで)

| 種 類 | 当 期 |
|-----|-----------|
| | 買 付 額 |
| 株式 | 百万円 28 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2020年10月16日から2021年4月15日まで)

| 項目 | 当期 |
|------------------|----------|
| 売買委託手数料総額 (A) | 10,932千円 |
| うち利害関係人への支払額 (B) | 3,190千円 |
| (B) / (A) | 29.2% |

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

国内株式

| 銘柄 | 期首 | | | 当期末 | | | 銘柄 | 期首 | | | 当期末 | | | | |
|------------------------|------|------|--------|---------------------|------|------|--------|-----------------------|------|------|--------|----|-----|----|----|
| | 株数 | 株数 | 評価額 | 株数 | 株数 | 評価額 | | 株数 | 株数 | 評価額 | 株数 | 株数 | 評価額 | | |
| | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千円 |
| 建設業 (2.6%) | | | | 金属製品 (0.6%) | | | | 情報・通信業 (21.4%) | | | | | | | |
| 日揮ホールディングス | — | 50 | 65,200 | トーカロ | 15.8 | — | — | 出前館 | 23.5 | — | — | | | | |
| 食料品 (2.6%) | | | | RS TECHNOLOGIES | 8 | 2.2 | 14,806 | パピレス | 24.8 | — | — | | | | |
| 寿スブリッツ | 5.7 | — | — | 機械 (8.5%) | | | | コロプラ | 15 | — | — | | | | |
| S Foods | 6 | — | — | 日本製鋼所 | 29 | 5 | 13,045 | ブイキューブ | — | 11 | 32,494 | | | | |
| エスピー食品 | 2.4 | — | — | 芝浦機械 | — | 19.1 | 53,671 | ガンホー・オンライン・エンター | 14 | — | — | | | | |
| ハウス食品G本社 | 4 | — | — | NITTOKU | 8 | — | — | ヴィンクス | 44 | 49 | 51,499 | | | | |
| ヨシムラ・フード・HLDGS | — | 61 | 63,745 | タツモ | 41.7 | 35.3 | 70,600 | GMOグローバルサインHD | 5.7 | — | — | | | | |
| 繊維製品 (0.5%) | | | | カワタ | — | 6 | 5,820 | ギガプライズ | 8.2 | 6 | 9,690 | | | | |
| 東レ | — | 19.3 | 13,401 | TOWA | — | 25 | 54,200 | ネオジャパン | 11 | — | — | | | | |
| 化学 (5.2%) | | | | 竹内製作所 | 5.5 | — | — | ダブルスタンダード | 2 | — | — | | | | |
| 昭和電工 | — | 16 | 54,720 | 黒田精工 | — | 6 | 13,440 | オープンドア | 21 | — | — | | | | |
| 日本曹達 | 9.2 | 3 | 10,350 | 電気機器 (9.8%) | | | | カナミックネットワーク | 24 | — | — | | | | |
| 旭有機材 | — | 8.5 | 12,520 | イビデン | 16.3 | 5.2 | 27,248 | イノベーション | 4 | — | — | | | | |
| 恵和 | — | 5 | 12,905 | 芝浦メカトロニクス | — | 5.2 | 30,836 | シェアリングテクノロジー | 72 | 2.6 | 707 | | | | |
| 扶桑化学工業 | — | 3 | 12,705 | ルネサスエレクトロニクス | 44 | — | — | GMOフィナンシャルゲート | 3.3 | 3.3 | 68,244 | | | | |
| コーセー | 1.1 | — | — | アンリツ | 13 | — | — | ニューラルポケット | — | 12.8 | 75,776 | | | | |
| メック | 14.5 | 6 | 14,298 | TDK | 5.2 | 3.2 | 50,144 | ENECHANGE | — | 24.9 | 55,228 | | | | |
| 日本高純度化学 | 4.5 | — | — | santec | 7 | — | — | Jストリーム | 8 | — | — | | | | |
| 日本農業 | 21 | 18 | 10,728 | AKIBAホールディングス | 0.7 | — | — | ラクスル | 6.6 | 13.9 | 77,840 | | | | |
| 医薬品 (3.9%) | | | | アドバンテス | 2.3 | — | — | メルカリ | 10.4 | — | — | | | | |
| セルソース | — | 6.8 | 96,696 | 日本マイクロナクス | 27 | — | — | アクリート | 12 | 10 | 13,060 | | | | |
| ゴム製品 (一) | | | | フェローテックHLDGS | 15 | 22.7 | 54,525 | システムサポート | — | 17.7 | 27,187 | | | | |
| TOYO TIRE | 17 | — | — | アパールデータ | — | 5.3 | 22,207 | ミンガブ・ジ・インフォノイト | 4.8 | 2.2 | 9,042 | | | | |
| ガラス・土石製品 (1.6%) | | | | 大真空 | 13.8 | 23 | 57,546 | Sansan | — | 5.6 | 51,912 | | | | |
| 日本コンクリート | 24 | 32 | 13,280 | 太陽誘電 | 16.8 | — | — | マクアケ | 8.1 | 4 | 28,480 | | | | |
| 黒崎播磨 | — | 5.5 | 26,730 | 精密機器 (2.4%) | | | | JMDC | — | 3 | 15,180 | | | | |
| 鉄鋼 (1.5%) | | | | インターアクション | — | 23.4 | 58,546 | AI INSIDE | 0.5 | — | — | | | | |
| 日本製鉄 | — | 7.3 | 14,351 | その他製品 (4.9%) | | | | アイキューブシステムズ | 1.9 | — | — | | | | |
| 日本精練 | — | 6 | 22,830 | スノーピーク | 6 | — | — | SPEEE | — | 3.8 | 14,079 | | | | |
| 非鉄金属 (1.7%) | | | | バラマウントベッドHD | — | 11.5 | 25,645 | ジャストシステム | 8 | — | — | | | | |
| 日本軽金属HD | — | 6 | 12,828 | ニホンフラッシュ | 43.5 | 21.5 | 28,960 | ワイヤレスゲート | 21 | — | — | | | | |
| 昭和電線 HLDGS | — | 16.4 | 28,404 | フルヤ金属 | — | 9.2 | 66,056 | 光通信 | 1.1 | — | — | | | | |

| 銘柄 | 期首 | | 当期末 | | 銘柄 | 期首 | | 当期末 | | 銘柄 | 期首 | | 当期末 | |
|----------------------|------|------|--------|-----|----------------------|------|------|--------|-----|-----------------|------|-----|--------|-----|
| | 株数 | 株数 | 株数 | 評価額 | | 株数 | 株数 | 株数 | 評価額 | | 株数 | 株数 | 株数 | 評価額 |
| | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 | | 千株 | 千株 | 千株 | 千円 |
| ゼンリン | 24 | — | — | — | イー・ギャランティ | 25 | — | — | — | メタップス | 13.5 | — | — | — |
| 卸売業 (3.2%) | | | | | 不動産業 (6.6%) | | | | | アトラエ | 10.1 | 30 | 54,030 | |
| ダイワボウHD | 4.5 | — | — | — | ツフルバ | 7 | — | — | — | キャリアインデックス | 61 | — | — | — |
| 農業総合研究所 | 32 | — | — | — | SRE ホールディングス | — | 12.6 | 71,694 | | グリーンズ | — | 34 | 18,428 | |
| 白銅 | 5.6 | 8.4 | 14,540 | | オープンハウス | 22.5 | 15.7 | 77,322 | | ウェルビー | — | 4 | 5,960 | |
| 加賀電子 | — | 21.8 | 54,129 | | ティーケーピー | — | 4.8 | 12,537 | | マネジメントソリューションズ | 10 | — | — | |
| パリュエンス HLDGS | 5.5 | 4.2 | 11,058 | | ジェイ・エス・ビー | 3 | — | — | — | プロレド・パートナーズ | 5.4 | 3.7 | 11,710 | |
| 小売業 (8.6%) | | | | | シノケングループ | 15.5 | 1 | 1,239 | | 識学 | 30 | — | — | |
| パルグループ HLDGS | — | 37 | 55,944 | | サービス業 (13.2%) | | | | | グッドパッチ | 11.2 | 9.7 | 28,372 | |
| ZOZO | — | 14 | 47,950 | | アイティメディア | 19.9 | 4 | 8,012 | | ダイレクトマーケティングミクス | — | 4 | 14,080 | |
| 物語コーポレーション | 1.3 | — | — | | ケアネット | 20 | 11.7 | 56,803 | | 東京都競馬 | 10.4 | 2.8 | 17,248 | |
| マーケットエンタープライズ | 2.5 | 1 | 1,544 | | 夢真ビーネックスグループ | 30 | — | — | — | | | | | |
| オイシックス・ラ・大地 | — | 4.7 | 13,944 | | エスプール | — | 12.6 | 12,045 | | | | | | |
| B E E N O S | — | 26 | 81,250 | | インフォマート | — | 27 | 27,540 | | | | | | |
| メディカルシステムネットワーク | — | 8 | 7,432 | | テイクアンドギヴニーズ | 28 | 15 | 13,695 | | | | | | |
| 交換できるくん | — | 0.8 | 4,864 | | リゾートトラスト | 30 | — | — | | | | | | |
| 日本 KFC ホールディング | 12 | — | — | | エフアンドエム | 15.6 | 17 | 25,959 | | | | | | |
| 保険業 (0.5%) | | | | | 弁護士ドットコム | 2.6 | — | — | | | | | | |
| T&D ホールディングス | — | 10 | 13,500 | | K e e P e r 技研 | — | 13.4 | 31,918 | | | | | | |
| その他金融業 (0.7%) | | | | | シグマクシス | 17.5 | — | — | | | | | | |
| プレミアグループ | 11.8 | 6.8 | 17,231 | | レアジョブ | 10.1 | — | — | | | | | | |

| 株数 | 金額 | 株数 | 金額 |
|---------|---------|-----------|----|
| 1,280.4 | 1,034.1 | 2,475.393 | |
| 86銘柄 | 79銘柄 | <97.7%> | |

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年4月15日現在

| 項目 | 当期末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評価額 | 比率 |
| | 千円 | % |
| 株式 | 2,475,393 | 87.5 |
| コール・ローン等、その他 | 352,109 | 12.5 |
| 投資信託財産総額 | 2,827,503 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月15日現在

| 項目 | 当期末 |
|--------------------------|-----------------------|
| (A) 資産 | 2,827,503,288円 |
| コール・ローン等 | 245,567,157 |
| 株式(評価額) | 2,475,393,820 |
| 未収入金 | 93,342,611 |
| 未収配当金 | 13,199,700 |
| (B) 負債 | 292,918,247 |
| 未払収益分配金 | 269,687,690 |
| 未払信託報酬 | 23,154,422 |
| その他未払費用 | 76,135 |
| (C) 純資産総額 (A - B) | 2,534,585,041 |
| 元本 | 1,419,408,896 |
| 次期繰越損益金 | 1,115,176,145 |
| (D) 受益権総口数 | 1,419,408,896口 |
| 1万口当り基準価額 (C / D) | 17,857円 |

* 期首における元本額は1,580,118,234円、当作成期間中における追加設定元本額は27,507,843円、同解除元本額は188,217,181円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,857円です。

■損益の状況

当期 自 2020年10月16日 至 2021年 4月15日

| 項 目 | 当 期 |
|------------------------------|----------------------|
| (A) 配当等収益 | 17,525,415円 |
| 受取配当金 | 17,538,684 |
| 受取利息 | 29 |
| その他収益金 | 630 |
| 支払利息 | △ 13,928 |
| (B) 有価証券売買損益 | 223,173,516 |
| 売買益 | 613,491,538 |
| 売買損 | △ 390,318,022 |
| (C) 信託報酬等 | △ 23,230,557 |
| (D) 当期損益金 (A + B + C) | 217,468,374 |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,147,869,096 |
| (F) 追加信託差損益金 | 19,526,365 |
| (配当等相当額) | (44,114,792) |
| (売買損益相当額) | (△ 24,588,427) |
| (G) 合計 (D + E + F) | 1,384,863,835 |
| (H) 収益分配金 | △ 269,687,690 |
| 次期繰越損益金 (G + H) | 1,115,176,145 |
| 追加信託差損益金 | 19,526,365 |
| (配当等相当額) | (44,114,792) |
| (売買損益相当額) | (△ 24,588,427) |
| 分配準備積立金 | 1,095,649,780 |

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|----------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 15,834,230円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 201,634,144 |
| (c) 収益調整金 | 44,114,792 |
| (d) 分配準備積立金 | 1,147,869,096 |
| (e) 当期分配対象額 (a + b + c + d) | 1,409,452,262 |
| (f) 分配金 | 269,687,690 |
| (g) 翌期繰越分配対象額 (e - f) | 1,139,764,572 |
| (h) 受益権総口数 | 1,419,408,896口 |

| 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ | |
|---------------------|--------|
| 1 万 口 当 り 分 配 金 | 1,900円 |

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。